

種別: 成年男子



大会名 第61回国民体育大会 ソフトボール競技

試合番号: 10



試合日	平成18年10月3日	第 3 日目	第二試合	準々決勝	会場・球場	相生スポーツセンター (A)	
開始時間	13時05分	終了時間	15時31分	中断時間	0時00分	試合時間	2時間26分
(球審)	木下 勝司	(一塁塁審)	井藤 賢一	(二塁塁審)	神 昌廣	(三塁塁審)	松本 康彦
(副審1)	佐平 巖	(公式記録員)	足立 和廣	(主任記録員)	奥田 健二	(放送員1)	川田美恵子
(副審2)		(パソコン記録員)	溝淵 弘文	(補助記録員)	阿南 和紀	(放送員2)	

チ ム 名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
大阪府	0	1	8	0	0	0	0								9	9	1
福島県	0	0	1	0	3	1	0								5	10	1

チ ム 名	投 手	捕 手
大阪府	[] 馬場 智久、照井 賢吾	福島 潤
福島県	[] 佐藤 真一、斎藤 誠	大河原健一

チ ム 名	(本 塁 打)	(三 塁 打)	(二 塁 打)
大阪府	中平 芳典 鈴木 周平		鈴木 周平
福島県	大谷 直人		穴戸 金光

(戦評) **打撃好調！大阪府がベスト4進出！**

大阪府は2回表、中平の中越本塁打で先制。続く3回には、鈴木
の左中間二塁打を皮切りに猛攻を開始。馬場・福島の連続適時打な
どの後、打者一巡して再び鈴木が、今大会3本目となる本塁打を放
って8得点を挙げ、試合を決定付けた。

福島県はその後、救援投手斎藤が無失点に抑え、打っては大谷の
バックスクリーンを越える本塁打などで5点を返し、流れを引き寄
せたものの、序盤の失点は大きく、残念ながら5位に終わった。

副記録長	
記録主任	